

平成 27 年 7 月 22 日

関係機関 各位

公益社団法人岡山県医師会

会 長 石川 紘

担当理事 田中 茂人

(公印省略)

岡山県医師会消化管検診研究会講演会のご案内

平素から岡山県医師会の運営につきましては格別の御高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、半世紀以上にわたり胃 X 線検査による胃がん検診が行われてきました。その検診の効果についてはエビデンスもあり有効性が証明されています。しかし、受診者の高齢化、受診率の低迷、X 線を扱う医療機関の減少、読影医の減少等々の問題のみならず一般住民のピロリ菌に対する関心の高まりがあることはご存じの事と思います。

本年 4 月に国立がん研究センターから胃がん検診（対策型）における内視鏡検診が有効であるとのエビデンスが出されました。それにより胃がん検診（対策型）に内視鏡検診も認められることが考えられます。

また、岡山県においても「ABC 分類」を用いた胃がんリスクの評価を行っている市長村も増えてきています。岡山県医師会では別紙の如く恒例の講演会を開催します。今回の講演ではお二人の講師をお招きし河村隆先生には内視鏡検診の有用性、方法、問題点、システムづくり等をお教え頂きたいと思っております。また、渡邊能行先生には「ABC 分類」を用いた胃がん検診の有効性、システムづくり、注意点などを細かくお教え頂く事になっています。

各市町村におかれましても今後の胃がん検診のあり方について議論されているとは存じますが、この講演はその一助になるものと考え是非、ご聴講して頂きたいと思っております。

なお、参加費が無料となっておりますこと申し添えいたします。

岡山県医師会事務局

医療推進・会員福祉課

担当：宮本

TEL086-272-3225FAX086-271-1572

# 岡山県医師会消化管検診研究会講演会

日時:平成27年8月22日(土)14:00~17:00

場所:岡山衛生会館 三木記念ホール

## 開会挨拶

### 講演 I

演題「胃がん検診における内視鏡検査の有用性と問題点」14:05~15:20

講師 東京医科大学病院内視鏡センター教授 河合 隆 先生

### 講演 II

演題「内視鏡検診の有効性が証明された中での新しい対策型胃がん  
検診のあり方」15:30~16:45

講師 京都府立医科大学大学院医学研究科地域保健医療疫学  
教授 渡邊 能行 先生

## 閉会挨拶

※日医生涯教育講座単位：3単位

<CC 1 専門職としての使命感 9 医療情報 11 予防活動 12 保健活動 13 地域医療 82 生活習慣>  
生涯教育チケット帳を持参お願いいたします。

また日本内科学会認定総合内科専門医更新の2単位(予定)が認定されます。

※本講演会は、「岡山県消化管精密検診施設」更新に関わる講演会(年1回出席)に認定されていますので  
消化管精密検診委嘱施設の方は聴講をお願いします。

会員施設のコ・メディカルの方も奮ってご参加下さい。

講演 I、講演 IIとも講話後、質疑応答を受けます。

※託児希望の方は岡山県医師会 HP より生涯教育⇒託児申込書をダウンロードをして8月10日までFAXでお申込  
お願いします。FAX 086-271-1572